

---

# 雷雨の後足

類えりか

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

雷雨の後足

### 【Nコード】

N2903B

### 【作者名】

類えりか

### 【あらすじ】

変わらなくていいと思っていた。満足だったんだ、けれども、お節介な奴に振り回されていくうちに、国の中心に巻き込まれていき  
?!?!

## 第一話 日常

「もう、いーだろ、帰ってくれ」

けだるそうに、吐き捨てた。バカな奴がやってきたのだ。両親のいないサイは村で唯一、一人で暮らしていて、学舎にも通っていない。本人はそれでいいと思っていたが、優等生のドンは耐えられないらしかった。

「だからー、今からでも遅くないんだ、僕だつてもちろん字を教えてあげられるし、何より友達も増えるだろうし」

ドンは顔の筋肉をプルプルふるえさせ、真剣にサイに向き合っている。メリーア国には、四つの村と六つの都市がある。東南に位置するゾリナーカ村にドン、サイは住んでいる。サイの

金髪に光があたり、眩しかったのか、ドンは目を細める。サイは大きく首をふった。

「言いたいことは、分かるよ。けれど、俺はこのままで満足なんだ。狩りだつて上手くなったし、畑だつて収穫も増えた。これ以上何を望む？字が読めたからって俺の生活は変わらない」

ドンは家の事情を知っているだけに、強く言い返すことはなかった。ただ、またくると言い残し、帰っていった。

### PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2903b/>

---

雷雨の後足

2010年10月25日01時23分発行